

令和 6 年度 食料・農業・農村施策

令和6年度 食料・農業・農村施策

動向の
対応節

概説	
1 施策の重点	
2 財政措置	
3 立法措置	
4 税制上の措置	
5 金融措置	
I 食料自給率の向上等に向けた施策	
1 食料自給率の向上等に向けた取組	
(1) 食料消費	
ア 消費者と食と農とのつながりの深化	第1章第8節
イ 国産農産物の消費拡大の促進	第1章第5節
ウ 食品産業との連携	第1章第6節
(2) 農業生産	
ア 国内外の需要の変化に対応した生産・供給	第3章第7節
イ 国内農業の生産基盤の強化	第1章第2節
2 主要品目ごとの生産努力目標の実現に向けた施策	
(1) 米	
ア 需要に応じた米の生産・販売の推進	第3章第7節
イ コメ・コメ加工品の輸出拡大	第1章第7節
(2) 麦	第3章第7節
(3) 大豆	第3章第7節
(4) かんしょ・ばれいしょ	第3章第1節
(5) 野菜	第3章第7節
(6) 果樹	第3章第7節
(7) 甘味資源作物	第3章第1節
(8) 茶	第3章第1節
(9) 畜産物	第3章第7節
(10) 飼料作物等	第3章第10節

	動向の 対応節
Ⅱ 食料安全保障の確保に関する施策	
1 新たな価値の創出による需要の開拓	
（１）新たな市場創出に向けた取組	第1章第6節
（２）需要に応じた新たなバリューチェーンの創出	第4章第2節
（３）食品産業の競争力の強化	
ア 食品流通の合理化等	第1章第6節
イ 労働力不足への対応	第2章第4節
ウ 規格・認証の活用	第1章第6節
（４）食品ロス等を始めとする環境問題への対応	
ア 食品ロスの削減	第2章第4節
イ 食品産業分野におけるプラスチックごみ問題への対応	第2章第4節
ウ 気候変動リスクへの対応	第2章第4節
2 グローバルマーケットの戦略的な開拓	
（１）農林水産物・食品の輸出促進	
ア 輸出阻害要因の解消等による輸出環境の整備	第1章第7節
イ 海外への商流構築、プロモーションの促進	第1章第7節
ウ 食産業の海外展開の促進	第1章第7節
（２）知的財産等の保護・活用	第3章第9節
3 消費者と食・農とのつながりの深化	
（１）食育や地産地消の推進と国産農産物の消費拡大	第1章第8節
（２）和食文化の保護・継承	第1章第8節
（３）消費者と生産者の関係強化	第1章第8節
4 国際的な動向等に対応した食品の安全確保と消費者の信頼の確保	
（１）科学の進展等を踏まえた食品の安全確保の取組の強化	
ア 生産段階における取組	第1章第9節
イ 製造段階における取組	第1章第9節
ウ 輸入に関する取組	第1章第9節
（２）食品表示情報の充実や適切な表示等を通じた食品に対する消費者の信頼の確保	
ア 食品表示の適正化等	第1章第9節
イ 食品トレーサビリティの普及啓発	第1章第9節
ウ 消費者への情報提供等	第1章第9節

	動向の 対応節
5 食料供給のリスクを見据えた総合的な食料安全保障の確立	
（１）食料の安定供給の確保に向けた構造転換	第1章第3節
（２）不測時に備えた平素からの取組	第1章第3節
（３）国際的な食料需給の把握、分析	第1章第2節
（４）輸入穀物等の安定的な確保	
ア 輸入穀物の安定供給の確保	第1章第3節
イ 港湾の機能強化	第1章第3節
ウ 遺伝資源の収集・保存・提供機能の強化	第1章第3節
エ 肥料の供給の安定化	第3章第10節
（５）国際協力の推進	
ア 世界の食料安全保障に係る国際会議への参画等	第1章第10節
イ 飢餓、貧困、栄養不良への対策	第1章第10節
ウ アフリカへの農業協力	第1章第10節
エ ウクライナ支援	第1章第10節
オ 東アジア地域における取組の強化	第1章第10節
（６）動植物防疫措置の強化	第3章第11節
6 円滑な食品アクセスの確保と合理的な価格の形成に向けた対応	
（１）円滑な食品アクセスの確保に向けた対応	第1章第4節
（２）合理的な価格の形成に向けた対応	第1章第4節
7 TPP等新たな国際環境への対応、今後の国際交渉への戦略的な対応	第1章第10節
Ⅲ 環境と調和のとれた食料システムの確立に関する施策	
1 みどりの食料システム戦略の推進	
（１）みどり戦略の実現に向けた施策の展開	第2章第1節
（２）みどり戦略の実現に向けた技術開発の推進	第2章第1節
（３）有機農業の更なる推進	第2章第1節
（４）農業の自然循環機能の維持増進とコミュニケーション	第2章第4節
（５）農村におけるSDGsの達成に向けた取組の推進	第2章第3節

	動向の 対応節
2 気候変動への対応等環境政策の推進	
（１）気候変動や越境性動物疾病等の地球規模の課題への対策	
ア 気候変動対策	第2章第2節
イ 越境性動物疾病対策	第3章第11節
（２）気候変動に対する緩和・適応策の推進	第2章第2節
（３）生物多様性の保全及び利用	第2章第2節
（４）土づくりの推進と農業分野におけるプラスチックごみ問題への対応	第2章第1節
Ⅳ 農業の持続的な発展に関する施策	
1 力強く持続可能な農業構造の実現に向けた担い手の育成・確保	
（１）認定農業者制度や法人化等を通じた経営発展の後押し	
ア 担い手への重点的な支援の実施	第3章第2節
イ 農業経営の法人化の加速と経営基盤の強化	第3章第2節
ウ 青色申告の推進	第3章第2節
（２）経営継承や新規就農、人材の育成・確保等	
ア 次世代の担い手への円滑な経営継承	第3章第2節
イ 農業を支える人材の育成のための農業教育の充実	第3章第2節
ウ 青年層の新規就農と定着促進	第3章第2節
エ 女性が能力を発揮できる環境整備	第3章第2節
オ 企業の農業参入	第3章第5節
2 農業現場を支える多様な人材や主体の活躍	
（１）中小・家族経営等多様な経営体による地域の下支え	第3章第3節
（２）次世代型の農業支援サービスの定着	第3章第8節
（３）多様な人材が活躍できる農業の「働き方改革」の推進	第3章第3節
3 担い手等への農地集積・集約化と農地の確保	
（１）担い手への農地集積・集約化の加速化	第3章第5節
（２）荒廃農地の発生防止・解消、農地転用許可制度等の適切な運用	第4章第6節
4 農業経営の安定化に向けた取組の推進	
（１）収入保険の普及促進・利用拡大	第3章第4節
（２）経営所得安定対策等の着実な実施	第3章第4節

	動向の 対応節
5 農業の成長産業化や国土強靱化に資する農業生産基盤整備	
（１）農業の成長産業化に向けた農業生産基盤整備	第3章第6節
（２）農業水利施設の戦略的な保全管理	第3章第6節
（３）農業・農村の強靱化に向けた防災・減災対策	第3章第6節
（４）農業・農村の構造の変化等を踏まえた土地改良区の体制強化	第3章第12節
6 需要構造等の変化に対応した生産基盤の強化と流通・加工構造の合理化	
（１）肉用牛・酪農の生産拡大等畜産の競争力強化	
ア 生産基盤の強化	第3章第7節
イ 生産基盤強化を支える環境整備	
（ア）家畜排せつ物の肥料利用促進、飼料の安定生産	第3章第10節
（イ）家畜遺伝資源の管理・保護等	第3章第9節
（ウ）畜舎建築利用計画の認定制度の円滑な運用	第3章第7節
（２）新たな需要に応える園芸作物等の生産体制の強化	
ア 野菜	第3章第7節
イ 果樹	第3章第7節
ウ 花き	第3章第1節
エ 茶、甘味資源作物等の地域特産物	第3章第1節
（３）米政策改革の着実な推進と水田における高収益作物等への転換	
ア 消費者・実需者の需要に応じた多様な米の安定供給	第3章第7節
イ 麦・大豆	第3章第7節
ウ 高収益作物への転換	第3章第7節
エ 米粉用米・飼料用米	第3章第7節
オ 米・麦・大豆等の流通	第3章第7節
（４）農業生産工程管理の推進と効果的な農作業安全対策の展開	
ア 農業生産工程管理の推進	第3章第7節
イ 農作業等安全対策の展開	第3章第7節
（５）良質かつ低廉な農業資材の供給や農産物の生産・流通・加工の合理化	第3章第7節

	動向の 対応節
7 情報通信技術等の活用による農業生産・流通現場のイノベーションの促進	
（１）スマート農業の加速化等農業現場でのデジタル技術の利活用の推進	第3章第8節
（２）農業施策の展開におけるデジタル化の推進	第3章第8節
（３）イノベーション創出・技術開発の推進	
ア 研究開発の推進	第3章第8節
イ 国際農林水産業研究の推進	第2章第1節
ウ 科学に基づく食品安全、動物衛生、植物防疫等の施策に必要な研究の更なる推進	第3章第11節
エ 戦略的な研究開発を推進するための環境整備	第3章第8節
オ 開発技術の迅速な普及・定着	第3章第8節
V 農村の振興に関する施策	
1 地域資源を活用した所得と雇用機会の確保	
（１）中山間地域等の特性を活かした複合経営等の多様な農業経営の推進	第4章第6節
（２）地域資源の発掘・磨き上げと他分野との組合せ等を通じた所得と雇用機会の確保	
ア 農村発イノベーションを始めとした地域資源の高付加価値化の推進	第4章第2節
イ 農泊の推進	第4章第2節
ウ ジビエ利活用の拡大	第4章第7節
エ 農福連携の推進	第4章第2節
オ 農村への農業関連産業の導入等	第4章第2節
（３）地域経済循環の拡大	
ア バイオマス・再生可能エネルギーの導入、地域内活用	第2章第3節
イ 農畜産物や加工品の地域内消費	第1章第8節
ウ 農村におけるSDGsの達成に向けた取組の推進	第2章第3節
（４）多様な機能を有する都市農業の推進	第4章第6節

	動向の 対応節
2 中山間地域等を始めとする農村に人が住み続けるための条件整備	
(1) 地域コミュニティ機能の維持や強化	
ア 世代を超えた人々による地域のビジョンづくり	第4章第6節
イ 「小さな拠点」の形成の推進	第4章第1節
ウ 地域コミュニティ機能の形成のための場づくり	第4章第3節
(2) 多面的機能の発揮の促進	
ア 多面的機能支払制度	第4章第5節
イ 中山間地域等直接支払制度	第4章第6節
ウ 環境保全型農業直接支払制度	第2章第1節
(3) 生活インフラ等の確保	
ア 住居、情報基盤、交通等の生活インフラ等の確保	第4章第3節
イ 定住条件整備のための総合的な支援	第4章第3節
(4) 鳥獣被害対策等の推進	第4章第7節
3 農村を支える新たな動きや活力の創出	
(1) 地域を支える体制及び人材づくり	
ア 地域運営組織の形成等を通じた地域を持続的に支える体制づくり	第4章第3節
イ 地域内の人材の育成及び確保	第4章第4節
ウ 関係人口の創出・拡大や関係の深化を通じた地域の支えとなる人材の裾野の拡大	第4章第4節
エ 多様な人材の活躍による地域課題の解決	第4章第4節
(2) 農村の魅力の発信	
ア 副業・兼業等の多様なライフスタイルの提示	第4章第1節
イ 棚田地域の振興と魅力の発信	第4章第4節
ウ 様々な特色ある地域の魅力の発信	第4章第4節
(3) 多面的機能に関する国民の理解の促進等	第4章第5節
4 農村振興施策を継続的に進めるための関係府省で連携した仕組みづくり	第4章第4節

	動向の 対応節
Ⅵ 東日本大震災からの復旧・復興と大規模自然災害への対応に関する施策	
1 東日本大震災からの復旧・復興	
(1) 地震・津波災害からの復旧・復興	第5章第1節
(2) 原子力災害からの復旧・復興	第5章第1節
2 大規模自然災害への備え	
(1) 災害に備える農業経営の取組の全国展開等	第5章第3節
(2) 異常気象等のリスクを軽減する技術の確立・普及	第2章第2節
(3) 農業・農村の強靱化に向けた防災・減災対策	第5章第3節
(4) 初動対応を始めとした災害対応体制の強化	第5章第3節
(5) 不測時における食料安定供給のための備えの強化	
ア 食品産業事業者等の対応	第5章第3節
イ 米、小麦、飼料穀物の備蓄	第1章第3節
ウ 食品の家庭備蓄	第5章第3節
3 大規模自然災害からの復旧	第5章第2節
Ⅶ 団体に関する施策	
ア 農業協同組合系統組織	第3章第12節
イ 農業委員会系統組織	第3章第12節
ウ 農業共済団体	第3章第12節
エ 土地改良区	第3章第12節
Ⅷ 食と農に関する国民運動の展開等を通じた国民的合意の形成に関する施策	
	第1章第8節
Ⅸ 食料、農業及び農村に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項	
1 国民視点や地域の実態に即した施策の展開	
2 EBPMと施策の進捗管理及び評価の推進	
3 効果的かつ効率的な施策の推進体制	
4 行政のデジタルトランスフォーメーションの推進	第3章第8節
5 幅広い関係者の参画と関係府省の連携による施策の推進	
6 SDGsに貢献する環境に配慮した施策の展開	第2章第1節
7 財政措置の効率的かつ重点的な運用	

(参考) 動向の各節に対応する施策

第 1 章 食料安全保障の確保	
1 食料自給率と食料自給力指標	
2 国際的な食料需給と我が国における食料供給の状況	I 1(2)イ、II 5(3)
3 食料供給のリスクを見据えた総合的な食料安全保障の確立	II 5(1)、II 5(2)、II 5(4)ア、II 5(4)イ、II 5(4)ウ、VI 2(5)イ
4 円滑な食品アクセスの確保と合理的な価格の形成に向けた対応	II 6(1)、II 6(2)
5 食料消費の動向	I 1(1)イ
6 新たな価値の創出による需要の開拓	I 1(1)ウ、II 1(1)、II 1(3)ア、II 1(3)ウ
7 グローバルマーケットの戦略的な開拓	I 2(1)イ、II 2(1)ア、II 2(1)イ、II 2(1)ウ
8 消費者と食・農とのつながりの深化	I 1(1)ア、II 3(1)、II 3(2)、II 3(3)、V 1(3)イ、VIII
9 国際的な動向に対応した食品の安全確保と消費者の信頼の確保	II 4(1)ア、II 4(1)イ、II 4(1)ウ、II 4(2)ア、II 4(2)イ、II 4(2)ウ
10 国際交渉への対応と国際協力の推進	II 5(5)ア、II 5(5)イ、II 5(5)ウ、II 5(5)エ、II 5(5)オ、II 7

第 2 章 環境と調和のとれた食料システムの確立	
1 みどりの食料システム戦略の推進	III 1(1)、III 1(2)、III 1(3)、III 2(4)、IV 7(3)イ、V 2(2)ウ、IX 6
2 気候変動への対応等の環境政策の推進	III 2(1)ア、III 2(2)、III 2(3)、VI 2(2)
3 バイオマスや再生可能エネルギーの利活用の推進	III 1(5)、V 1(3)ア、V 1(3)ウ
4 持続可能な食品産業への転換と消費者の理解醸成の促進	II 1(3)イ、II 1(4)ア、II 1(4)イ、II 1(4)ウ、III 1(4)

第 3 章 農業の持続的な発展	
1 農業生産の動向	I 2(4)、I 2(7)、I 2(8)、IV 6(2)ウ、IV 6(2)エ
2 力強く持続可能な農業構造の実現に向けた担い手の育成・確保	IV 1(1)ア、IV 1(1)イ、IV 1(1)ウ、IV 1(2)ア、IV 1(2)イ、IV 1(2)ウ、IV 1(2)エ
3 生産現場を支える多様な農業人材や主体の活躍	IV 2(1)、IV 2(3)
4 農業経営の安定化に向けた取組の推進	IV 4(1)、IV 4(2)
5 担い手への農地集積・集約化と農地の確保	IV 1(2)オ、IV 3(1)
6 農業の成長産業化や国土強靱化に資する農業生産基盤整備	IV 5(1)、IV 5(2)、IV 5(3)
7 需要構造等の変化に対応した生産基盤の強化と流通・加工構造の合理化	I 1(2)ア、I 2(1)ア、I 2(2)、I 2(3)、I 2(5)、I 2(6)、I 2(9)、IV 6(1)ア、IV 6(1)イ(ウ)、IV 6(2)ア、IV 6(2)イ、IV 6(3)ア、IV 6(3)イ、IV 6(3)ウ、IV 6(3)エ、IV 6(3)オ、IV 6(4)ア、IV 6(4)イ、IV 6(5)
8 スマート農業技術等の活用による生産・流通現場のイノベーションの促進	IV 2(2)、IV 7(1)、IV 7(2)、IV 7(3)ア、IV 7(3)エ、IV 7(3)オ、IX 4
9 知的財産の保護・活用の推進	II 2(2)、IV 6(1)イ(イ)
10 農業生産資材の安定確保と国産化の推進	I 2(10)、II 5(4)エ、IV 6(1)イ(ア)
11 動植物防疫措置の強化	II 5(6)、III 2(1)イ、IV 7(3)ウ
12 農業を支える農業関連団体	IV 5(4)、VII ア、VII イ、VII ウ、VII エ

第 4 章 農村の振興	
1 農村人口の動向と地方への移住の促進	V2(1)イ、V3(2)ア
2 農村における所得と雇用機会の確保	II1(2)、V1(2)ア、V1(2)イ、V1(2)エ、V1(2)オ
3 農村に人が住み続けるための条件整備	V2(1)ウ、V2(3)ア、V2(3)イ、V3(1)ア
4 農村を支える新たな動きや活力の創出	V3(1)イ、V3(1)ウ、V3(1)エ、V3(2)イ、V3(2)ウ、V4
5 多面的機能の発揮と末端農業インフラの保全管理	V2(2)ア、V3(3)
6 中山間地域の農業の振興と都市農業の推進	IV3(2)、V1(1)、V1(4)、V2(1)ア、V2(2)イ
7 鳥獣被害対策とジビエ利活用の促進	V1(2)ウ、V2(4)

第 5 章 災害からの復旧・復興や防災・減災、国土強靱化等	
1 東日本大震災からの復旧・復興	VI1(1)、VI1(2)
2 大規模自然災害からの復旧・復興	VI3
3 防災・減災、国土強靱化と大規模自然災害への備え	VI2(1)、VI2(3)、VI2(4)、VI2(5)ア、VI2(5)ウ

- 本資料については、特に断りがない限り、令和6年3月末時点で把握可能な情報を基に記載しています。
- 本資料に記載した数値は、原則として四捨五入しており、合計等とは一致しない場合があります。
- 本資料に記載した地図は、必ずしも、我が国の領土を包括的に示すものではありません。